

佐渡市脱炭素推進会議

(第2回 利活用促進対策部会)

2022年 11月

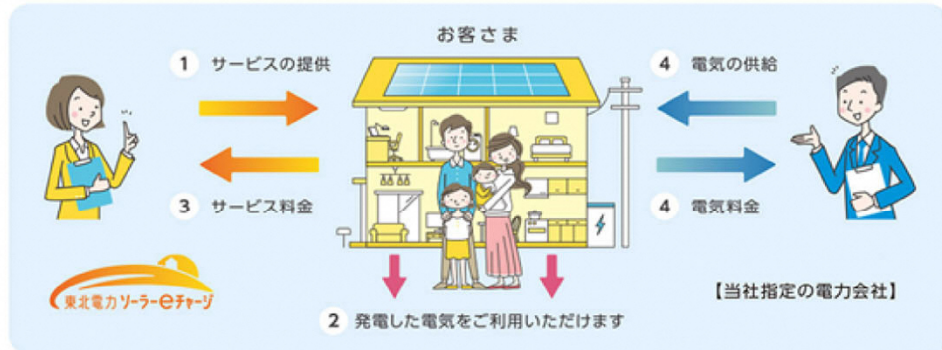
1. 第1回部会でいただいた、主要なご意見

- ・ 設備導入の促進に向けては、イニシャル・ランニングの抑制が重要。導入に向けた事前調査支援も含め、仕組みづくりが重要
- ・ LED照明の導入や高効率ボイラーの導入など、省エネ設備導入による脱炭素化も重要
- ・ 再エネの導入促進に向けては、PPAモデルを活用していくことが重要。その際、島内で経済循環ができるような体制・仕組みがあると良い
- ・ エネルギーサービスの拡大に向け、多様な業種のマッチングができる場があると良い
- ・ 家庭や事業者等の「需要対象施設」、森林活用や太陽光導入、EV等の「導入サービス」など、議論を分けて進めていくことが重要

2. 住宅における一般的な再エネ・省エネメニューと既往の支援サービス

民間支援：あおぞらチャージサービス（東北電力ソーラーeチャージ㈱）

⇒太陽光発電設備と蓄電池を、初期費用をかけずに設置し、発電した電気を使用できるサービス



出典：東北電力ソーラーeチャージホームページ(<https://tohoku-sec.co.jp/aozora/>)

再エネ：太陽エネルギー利用

- ・太陽光発電システムの設置
- ・太陽熱利用システムの設置

その他：蓄電設備の利用

- ・蓄電池の設置

その他：エネルギーの制御

- ・HEMSの導入

省エネ：高効率な設備への取り替え

- ・高効率な空調、照明、給湯設備 等

省エネ：屋根の日射遮蔽

- ・高反射率塗料の塗布

公的支援：佐渡市クリーンエネルギー導入補助金（佐渡市）

⇒太陽光発電設備を既に設置しており、住宅用蓄電設備、V2Hを新たに導入する場合、またはこれらの設備と併せて太陽光発電設備を新たに導入する場合に補助
※住宅だけでなく、事業所でも活用可能

公的支援：佐渡市電気自動車導入促進補助金（佐渡市）

⇒国の補助を受けて購入する電気自動車に対し、追加で補助
※個人だけでなく、事業所でも活用可能

その他：EV や V2H（充放電器）

- ・EVの利用
- ・V2Hの設置

省エネ：窓の断熱

- ・断熱性能の高いガラスやサッシへの取り替え
- ・内窓の設置

省エネ：窓の日射遮蔽

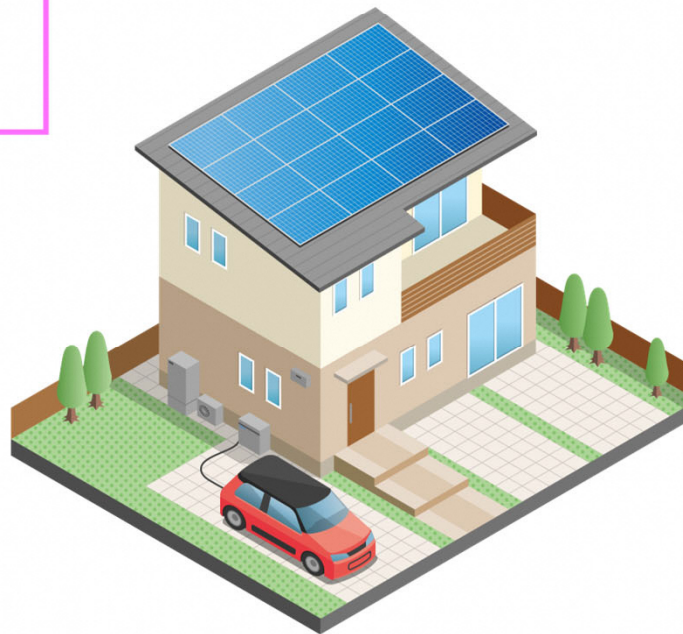
- ・日射遮蔽性能の高いガラスへの取り替え
- ・ブラインド、カーテン、和障子などの設置

省エネ：天井や壁、床等の断熱

- ・天井裏や屋根、壁、床面下、土間床・基礎周りへの断熱材の施工

省エネ：ドアの断熱

- ・断熱性能の高いドアへの取り替え



3. 議論：一般家庭及び事業所を対象とした再エネ・省エネサービスの検討

【議論のポイント ※今回・次回と2回での議論を予定】

- ・ ①：行政支援
（補助金、ビジネスマッチングの場の提供、民間サービス周知 等）
- ・ ②：再エネ・省エネ相談・診断サービス関連
- ・ ③：再エネ設備導入促進関連（主に太陽光、蓄電池 等）
- ・ ④：省エネ設備導入や建物改修促進関連
（省エネ機器、住宅改修 等）
- ・ ⑤：金融支援（省エネ改修ローン利子補給 等）